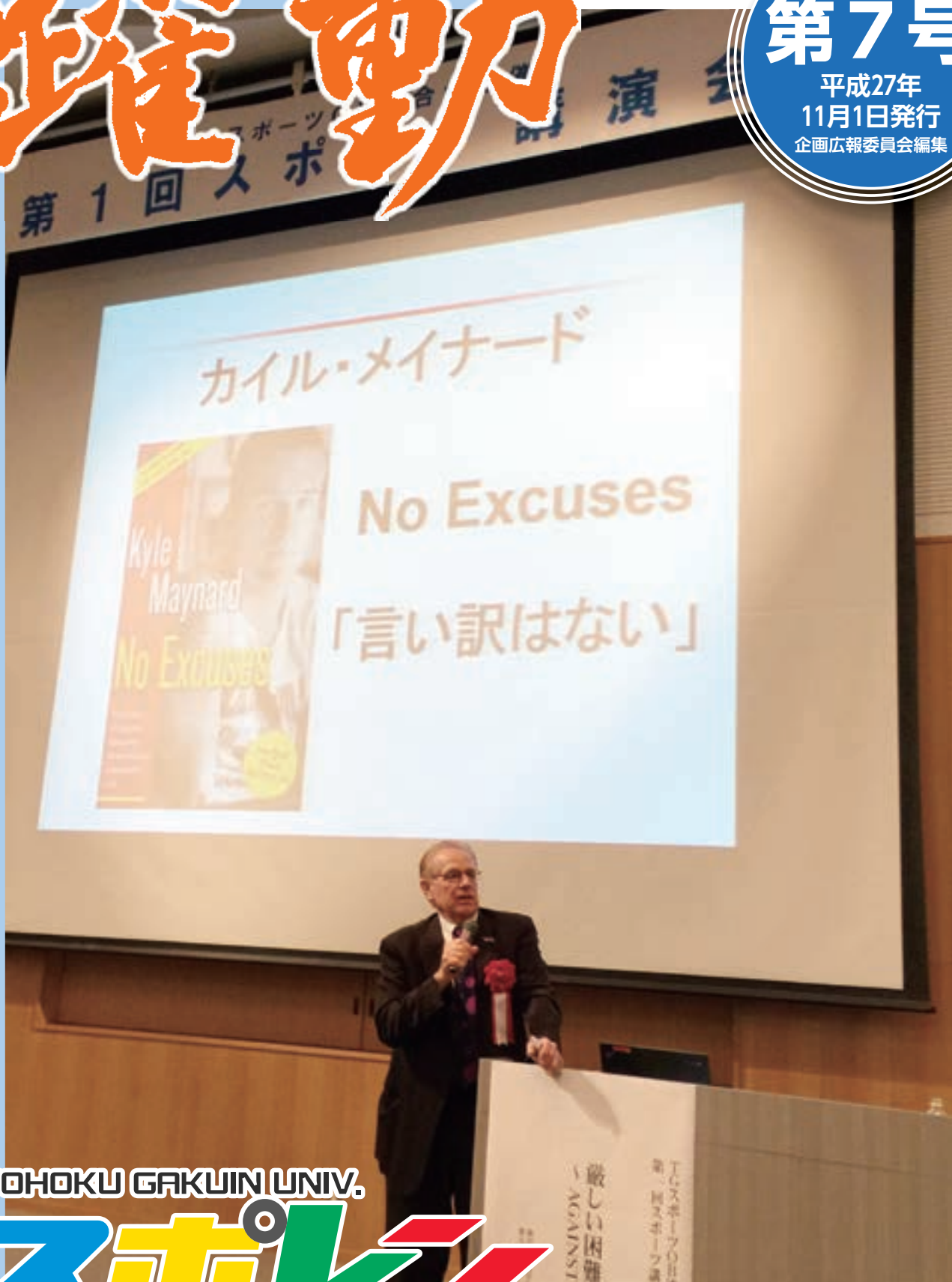


躍動

第7号

平成27年
11月1日発行
企画広報委員会編集



カイル・メイナード



No Excuses

「言い訳はない」

TOHOKU GAKUIN UNIV.

スポレク

(躍動・本間良一前会長書)

会長に就任して

会長 高橋富士男（柔道部OB）

平成27年度総会において会長を仰せつかりました昭和45年卒業の高橋富士男と申します。会長としての思いをTGスポーツOB連合会のHPに下記のとおり掲載させていただいておりますのでお目通しください。

平成27年度総会で第6代目会長を仰せつかりました。大変な重圧を感じております。本会は昭和48年にTG春秋会の名で設立されましたが、その頃はわが東北学院大学体育会に所属するほとんどの競技部が東北地区大学では優勝をし、そして、少ないとはいえ全国で活躍の部や国際選手も輩出しておりました。それから40年余を経たことになりましたが、今や東北で優勝を競っているのは数えるほどとなり、体育会学生諸君への一番の応援団であるべき本会としても由々しき現状にあります。当時、南六軒丁（現、土樋キャンパス）で青春を謳歌しつつ活躍した諸先輩からきついお叱りを受けておりますが、そのお気持ちも十分に理解できます。

今や東北の各私大も生き残りをかけてスポーツに突出した強化をしておりますが、平行して偏差値も上がっております。このあたりを大学当局にも理解をしてもらいたいのですが、これまでの流れからみても急なる方向転換は期待できない状況にもあるようです。われわれOB会が監督会と連携を強くして、専任教員である各部の部長や副部長に理解を促して草の根運動方式でじわじわと浸透することも肝要であると考えます。

そしてなにより、大学当局にお願いしたいのは、教授会等を経ないでスポーツの強化策や活性化に向けた諸々のことが決定できる機関を早急に作り上げてほしいということです。箱根駅伝で活躍の青山学院大、駒沢大、東洋大なども本学同様に体育学部を有さない大学であり、その快走は小気味のいいことでありました。これらも生き残りをかけた一環の強化策であることは間違いのないことでありましょう。

さて、わがTGスポーツOB連合会は設立から40年が経過した一昨年に、有名無実の団体もあったことからいったん白紙状態とし「加盟届」を提出してもらい再スタートを期すこととしました。結果、それまでの46団体から39団体に減りはしましたが、行動するTGスポーツOB連合会でありたいと強く思っているところであります。

平成21年にさらなる活性化のために、まずは本会の各部OB会の横の連携を図ろうということで会報「躍動」第1号を発行しました。今年で第7号となりますが、これらの活字版に加え、これからはHPも充実させてさらに周知をしてみたいです。

何かとむずかしい世の中ではありますがスポーツは人を明るくしてくれます。18万名にらんとする同窓生が喜んでくれるようなTGスポーツの再生に向けて微力ではありますが役員ともどもに努力をしてみたいです。叱咤激励をよろしく願います。

以上がHP掲載の記事であります。

さて、本会の目的を砕いてみると、まずは『TGスポーツの振興と発展』を大義として、そのために「①会員相互が結束を固めて」「②物心両面の援助をする」、ということです。

①の会員相互の結束のために、常任理事を増員して、専門委員会（総務、財務、企画広報）を立ち上げ、平成21年には機関紙・躍動を発行し、先には第1回となるスポーツ講演会を開催しました。この講演会の開催にあたっては理事長以下常任理事各位に働いていただき大盛況で安堵したところです。

②の物心両面の援助は残念ながらなかなかむずかしいことでもあります。勲功章の授与は継続しておりますが、物での援助、つまりは金銭面での応援はできていません。今後の大きな課題です。財源確保のために年会費の値上げ案を提案しましたが実現に数年もかかったことからみても大変なことでもあります。たとえば「賛助会員制度」を設けて広く募るなども一方法かと思っておりますが、財源確保、安定に向けて財務委員会を中心に検討してまいります。

TGスポーツOB連合会は会員1万5千名を超える大所帯であります。この団体は大学当局に対しても、それなりの影響力を持つ大きなうねりとなる力は十二分にあると確信しております。少々過激かもしれませんが「戦う集団」くらいの覚悟がないとTGスポーツの再生はあり得ないとも思っております。

各団体からの積極的なご意見とお知恵を頂戴しながら、監督会と連携して大学当局との話し合いの場を設けてまいります。まずは行動であります。今後とものご指導と応援をよろしく願います。



マーティ・キーナート氏と

TGスポーツOB連合会主催（第1回）スポーツ講演会 テーマ「厳しい困難にもかかわらず」 ～AGAINST ALL THE ODDS～

講 師 マーティ・キーナート氏
 仙台大学副学長／東北大学総長顧問
 楽天ゴールデンイーグルス シニアアドバイザー

日 時 10月8日（木） 18：30～19：30
 会 場 東北学院大学 土樋キャンパス
 押川記念ホール



平成27年10月8日（木）、東北学院大学土樋キャンパス押川記念ホールにおいて、TGスポーツOB連合会主催の第1回スポーツ講演会が開催されました。

講師には、マーティ・キーナート氏（仙台大学副学長、東北大学総長顧問、楽天ゴールデンイーグルスシニアアドバイザー）をお招きし、「厳しい困難にもかかわらず～AGAINST ALL THE ODDS～」というテーマで約1時間のご講演をいただきました。

身体にハンディキャップを抱えながらもスポーツの世界で目覚ましい活躍を見せるアメリカの選手たちを動画などにより紹介し、「No Excuses」＝言い訳しない、という言葉と共に、努力すれば夢は叶うということを熱い言葉で伝えていただきました。

キーナート氏の優しい人柄により会場は終始和やかな雰囲気にもまれ、230名を超える参加者は滞日40年余を誇るキーナート氏の流暢な日本語による講演にすっかり聞き入っている様子で、最後には学生からの質問も出されて有意義な第1回の講演会となりました。

TGスポーツOB連合会は今後もこのような活動を通じてTGスポーツの振興と発展に寄与してまいります。



プロフィール：マーティ・キーナート

アメリカロサンゼルス生まれ。スタンフォード大学卒。慶応大学日本語コース修了。

1969年再来日以来、一貫して日米を通じたスポーツビジネスに身を置く。

自身も、野球、アメリカンフットボール、バスケットボールを12年間、また日本社会人野球、ラグビーなど多くのスポーツを実際にプレイしたスポーツマンで滞日40余年、日米両国に於いてビジネス、プレイヤー双方の実経験からスポーツを通じての日米の比較、又、日本の教育システムにさまざまな問題提起を意見する。

2004年「東北楽天ゴールデンイーグルス」の初代ゼネラルマネージャー。

2005年東北大学特任教授就任。

2009年4月より仙台大学副学長を務める2015年現在、東北楽天ゴールデンイーグルスシニア・アドバイザー／仙台大学副学長。日本のスポーツをよりよくしたい熱い想いにあふれている。

各部から

アメリカンフットボール部

創部40周年を迎えて

私共アメリカンフットボール部は、昭和50（1975）年に創部し、本年、創部40周年を迎えることができました。これも偏に、皆さま方のご支援の賜物とこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

創部40周年を記念し、11月7日（土）、仙台国際ホテルにおきまして「創部40周年記念レセプション」を開催いたしました。ご来賓として、東北学生アメリカンフットボール連盟会長で参議院議員の愛知治郎氏、青山学院大学学友会体育連合会アメリカンフットボール部監督の加藤明広氏、北海学園大学体育会アメリカンフットボール部OB会会長の吉田肇氏らにご出席賜り、また、TGスポーツOB連合会から、高橋富士男会長、佐藤順副会長（当部顧問）、常任理事の萩生恵次郎氏、下山正人氏にご出席いた

だき、総勢140名を超える参加者で創部40周年を祝うことができました。

今回は、創部当初から長年にわたって部の活動にご尽力いただいている顧問の佐藤順氏、20年以上の間コーチ・監督として指導に当たってこられた第11期OBで副部長の曾根邦敏氏、第20期OBで前監督の鹿野剛司氏に感謝状と記念品が贈呈された他、今シーズンから使用されている新しいユニフォームのお披露目もあり、大盛り上がりのレセプションとなりました。

現役部員は人数確保が難しく、近年は東北学生1部リーグに定着してはいるものの、なかなか上位を目指すには難しい状況ではありますが、創部40周年を機に新たな歴史のスタートを切って、東北制覇、そして北海道、関東の代表を打ち破って、悲願の「甲子園ボウル優勝」を目指して熱心に活動していく所存です。今後とも、ご支援ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。



空 手道部

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

- ・宮城県警・トヨタ自動車・木下不動産

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

- (1) 各事業
 - ・定例総会（平成26年度）2月27日
ハーネル仙台
 - ・大友OB受賞祝賀会 //
- (2) 表彰関係
 - ・大友茂OB（昭和33年卒）（書家・大友青陵氏）が昨年11月6日文科科学大臣から「平成26年度地域文化功労者」として表彰されました。芸術文化分野で長年に亘り書家として優れた活動を通じ地域文化の振興に貢献している功績がたたえられたものです。
- (3) 慶弔関係
 - ・平成26年12月没 相澤辰郎殿（昭和46年卒）
 - ・平成27年5月没 津田公逸殿（昭和39年卒）
- (4) その他、特記事項
 - ・OB会発足65年、創部70年となりました。会員状況は総数340名となって居ります。今年度は執行部の世代交代を計り益々の結束強化が期待されます。

現役部員について

- (1) 今年度の目標
 - ・東北での団体戦連覇。
 - ・全国大会での勝利、悔いのない試合。
- (2) 新入部員の紹介
 - ・知野龍太郎 仙台育英学園 形選手
 - ・落合 海斗 黒川高校 形選手
 - ・松岡 廉 松韻学園学法福島高校
 - ・西村 遼河 東北学院高校
 - ・村田 政人 東北学院高校
 - ・佐藤 直 八戸北高校
 - ・本多 宏平 黒沢尻北高校
 - ・神馬 和恵 横手城南高校
 - ・伊藤 未紗 仙台育英学園
- (3) 今年期待の選手
 - ・1年 松岡 廉 東北個人戦で優勝しているため。
 - ・1年 知野龍太郎 少ない形選手の中でも実力があり、期待している。

剣 道部

東北学院大学体育会剣道部躍進へ

日頃より後援会活動にご協力、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。東北学院大学剣道部後援会会長を務めさせていただいております、斎藤です。

本後援会では、学生が部活動によりよい環境で稽古に励めるよう後援会会費より物品の援助や、月1度行われているOB稽古会に学生と稽古をするために積極的に参加させていただいております。稽古をつけていただく先輩方の多くは、現在でも活躍している、宮城県警察や宮城刑務所の先輩方、また他県の警察で全国大会へ出場されている先輩方で、学生にとって大変身になる稽古が行われております

後援会自体の活動としては、年一度の後援会総会が主で、その他、稽古会や大会の応援、懇親会が主な活動となっております。

本剣道部は、もう少しで設立100周年を迎えようとする大変歴史ある部であり、その歴史の中では、全日本学生剣道優勝大会で二度、3位という輝かしい成績を残しております。今年度開催された、第63回全日本学生剣道選手権大会、並びに第49回全日本女子学生剣道選手権大会においても5名の選手が出場し、上位入賞はかなわぬものの次につながる良い試合をしてまいりました。また、第62回全日本剣道選手権大会においては、本学OBの先輩方3名が各県の代表として出場しており、大きな活躍をされております。

新1年生も18名とスポーツ推薦の他にも非常に多くの学生が入部し、在学生だけでなく、新しい力も育ってきており、その指導を行っている曾根孝悦師範や新村浩志監督といった大変優秀な先生方が日々の稽古をつけてくださっております。

こういった環境の中で、全国大会での入賞、そして「我々の悲願である全国制覇を成し遂げてくれるよう、後援会として今後も惜しみない応援、助力をしていきたいと思っております。

また、そのためには保護者の皆様のご理解、ご協力、そして東北学院大学体育会OB・OGの皆様方の応援が必要不可欠かと思っておりますので、今後とも今までと変わらない応援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

会長 斎藤東志男

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

- ・北都銀行・セゾンファクトリー・ホテル佐勤
- ・秋田県警・山形刑務所・宮城刑務所

OB会の近況など

(1) 各事業

・後援会総会 9月6日(土) ハーネル仙台

(2) 活躍のOB

- ・鈴木 次彦先輩：第62回全日本剣道選手権大会出場
- ・白鳥 圭祐先輩：第62回全日本剣道選手権大会出場
- ・伊藤 稔先輩：第62回全日本剣道選手権大会出場
- ・澤田 裕和先輩：東北北海道対抗戦出場
- ・金澤 賢司先輩：東北北海道対抗戦出場
- ・早坂 竜太先輩：東北北海道対抗戦出場

現役部員について

(1) 今年度の目標

第63回全日本学生剣道選手権大会において、東北予選で男女合わせて5名の出場枠を獲得することができた。全国では惜しくも上位入賞は叶わなかったが、11月に控える全日本学生剣道優勝大会、女子学生剣道優勝大会において、まずは東北予選での優勝、そして全国での上位入賞を目指す。

(2) 新入部員の紹介

男子	木下 泰地	学法福島高等学校
	栗田 一輝	仙台育英学園高等学校
	鶴田 和也	五所川原第一高等学校
	柿崎 有飛	本庄第一高等学校
	熊谷 裕汰	小牛田農林高等学校
	秋元 雄希	五所川原第一高等学校
	志賀 飛翔	仙台育英学園高等学校
	太田 俊平	酒田光陵高等学校
	櫻井 佳登	利府高等学校
	橋本 博慶	利府高等学校
	廣瀬 賢人	福島西高等学校
	菅原 悟	東北高等学校
	大友 直樹	白川旭高等学校
	三原 大和	幕張総合高等学校
	関 泰作	東稜高等学校
女子	小林みのり	旭川大学高等学校
	斎藤 桂子	山形市立商業高等学校
	佐藤 結衣	秋田県立大曲高等学校

(3) 今年期待の選手

男子 1年 木下 泰地

新入生リーグ戦1位となり、団体戦への起用も期待される。

女子 1年 小林みのり

新入生リーグ戦1位となり、団体戦への起用も期待される。

東北学院大学体育会剣道部後援会 熊谷 求己

硬式野球部

今春3月卒業生(新会員)の主な就職先

- ・七十七銀行・日本製紙・きらやか銀行
- ・バイタルポート(株)

OB会の近況など(昨年10月から現在まで)

(1) 各事業

- ・OB会総会
27年1月17日 ホテルモントレ仙台
- ・〃 ビアパーティ&旭日小綬章祝会
27年8月21日 銀兵衛
- ・〃 ゴルフコンペ
27年11月1日 太白カントリークラブ

(2) 活躍のOB

- ・岸 孝之 西部ライオンズ球団
- ・星 孝典 〃

(3) 慶長関係

- ・三井 精一(元仙台銀行頭取)
昭和41年卒 旭日小綬章

現役部員について

(1) 今年度の目標

- ・リーグ戦優勝・明治神宮大会出場

(2) 新入部員の紹介

- ・佐藤 翔 仙台育英 ショート
- ・中川 智 秋田南 ピッチャー

(3) 今年期待の選手

- ・4年 本田 圭祐 プロ注目選手

東北学院大学硬式野球部OB会 伊藤 昌俊

サッカー部

創部90周年と青山学院との交流戦を終えて

去る、8月1日（土）仙台アークホテル青葉通りにおいて、東北学院大学体育会サッカー部の創部90周年祝賀会が、多くのご来賓と大学サッカー部後援会会長の峯岸良造様、副会長の角川重博様・菅原裕典様を始めとする後援会メンバーとOB、そして青山学院大学OB並びに現役スタッフの参加を頂き盛大に開催された。幹事長の武田均くんの進行で進められ、OB会長の佐藤順氏より出席者への御礼と感謝の挨拶があり、来賓を代表して青山学院大学サッカー部OB会長の本橋淳様よりお祝いの言葉を頂きました。続いて峯岸後援会長の乾杯のご発声でパーティは賑やかにスタートした。その中で、現役

に対し部旗の贈呈が行われ、主将から御礼の挨拶がありました。また、OB会顧問であります本間良一氏は1965年日本サッカーリーグ発足と発展に多大な功績が讃えられ、日本サッカー協会より顕彰を受けられたことを報告し、お祝いの花束を差し上げるなど、旧懐と談笑の輪が広がり、時の経つのも忘れ楽しい会の閉めに、校歌を全員で斉唱し、アメリカン・フットボール部OB会長の高橋公晴様に閉会の言葉を頂き閉会となった。

また、第46回対青山学院大学とのOB交流戦も、観測史上まれにみる猛暑の中、8月1日（土）泉パークタウンゴルフ倶楽部にてゴルフコンペを行い、翌2日（日）には泉総合運動場にて現役の定期戦の前にサッカーも行われ、2日間にわたり汗にまみれ奮闘し、一人の怪我人もなく愉快で思い出多い創部90周年に花を添えることができた。



OB回の近況など

各事業

- ・TGスポーツOB連合会総会・懇親会
1月30日(木) 於：榴ヶ岡「サンプラザ」
- ・東北学院大学サッカー部OB会総会・懇親会
4月23日(火) 於：一番町「ユーワン」
- ・対青山学院大学OBとの懇親会(定期戦前夜祭)
7月31日(金) 於：一番町「焼き鳥 梟」
- ・第46回対青山学院大学OBとの親善ゴルフコンペ
8月1日(土) 於：泉パークタウンゴルフ倶楽部
- ・東北学院大学サッカー部創部90周年記念祝賀会
8月1日(土) 於：アークホテル青葉通り
- ・第46回対青山学院大学OBとのサッカー定期戦
8月2日(日) 於：TG泉総合運動場
- ・TGスポーツOB連合会チーム対抗ゴルフコンペ
8月9日(日) 於：杜の都ゴルフクラブ
- ・体育会アメリカンフットボール部創部40周年記念祝賀会
11月7日(土) 於：仙台国際ホテル

平成27(2015)年度新入部員(1年生)

英 文	阿部 康佑	仙台城南
経 済	岩崎 滉太	盛岡商業
経 済	鷹木 大成	盛岡市立
経 済	荒井 友希	富谷
経 済	高橋 健太	ベガルタユース
経 済	柿崎 郡	新庄東
経 済	平塚 圭太	東北学院榴ヶ岡
共 生	佐々木 優	宮城県工
共 生	福田 哲也	アルビレックスユース
経 営	齋藤 勝	盛岡商業
経 営	高橋 洋人	富岡
経 営	小野 航平	宮城県工
法 律	関 裕之	富谷
法 律	佐藤 佑樹	相馬
人 間	藤澤 悠太	盛岡市立
言 語	阿部 悠佑	仙台城南
情 報	大山 界人	仙台城南
地 域	三浦 大輝	仙台育英
地 域	矢野 隆祐	仙台商業

期待の新入部員

- ・福田哲也(共生) アルビレックスユース
185cmの長身を生かしたヘディング、期待される大型FW。
- ・三浦大輝(地域) 仙台育英
全国大会出場の経験を生かし常勝チームを目指す。

平成26年度卒 就職先

- ・JR東日本・ユアテック・JTB・トップツアー
- ・アルソック・かんぼ生命・扇屋商事・日本郵便
- ・宮城県警・仙台市消防局



創部80周年記念を目指して

一昨年、東北学院大学体育会山岳部は創部75周年の記念式典を終えた。昭和13年、当時の諸先輩の方々から山岳部愛好会として発足して75年目の節目である。東北学院大学体育会の歴史においても屈指の部活を誇っている事でしょう。部活動最盛期を誇っていた時代は昭和迄で、平成時代を迎えると陰りが見えてきた。部員の減少による部活動の低迷である。実力のある部員も入部するのだがその数が少なく部活動の計画がまとまらない。近年では廃部も辞さないほどの危機にも直面した。東北学院大山岳部(OB会)の活動は年4回ほどの例会登山のほかTGヒュッテのメンテナンスを含め、夏冬を問わず相変わらず衰えを知らずに活発なのだが、現役部員の活動の低迷さは寂しい限りである。

しかし、今年に入り実に喜ばしい事が起きた！新入部員が男子4名女子1名の5名の入部があった。今年卒業していった2人の後任主将に託されたのは、入部2年目の鈴木里奈(法律2年)であった。彼女の新入生獲得の努力が実り新人が入部してきたのだ。いずれも山登りは未経験であるが、女子1名はボーダリングのスペシャリストである。5月新入生歓迎登山(泉ヶ岳)、6月に北面白山、8月の遠征登山で北アルプス燕岳に登頂した。8月末には今年4月蔵王山火山警報の為に入山が中止されたTGヒュッテへの「薪」荷揚げが予定されており、現役部員・山岳会員合同の人海戦術による「薪」荷揚げが実施される。

恒例の10月に行われる「TGヒュッテ・栄光祭」は今年で59回目を迎え、来年、節目の創設60周年を迎える事になる。これも又大きな行事となるだろう。

そして今年の新入部員が卒業を迎える時、創部80周年という記念の年になる。

今年の出来事にOB諸氏は喜びを噛みしめているのである。永きに亘る伝統の継承に「飛躍」を込めて期待しているのである。

東北学院大学体育会山岳部 監督 渡辺 道夫

東北学院体育会山岳部部員紹介

- 主将** 鈴木 里奈 (法律2年)
 森 健太 (経済4年)
- 新人** 屋代 舞 (英文1年)
 松原 幸作 (経済1年)
 大島真之介 (法律1年)
 川田 雪瑛 (地域構想1年)
 浜西 俊輔 (経済1年)



新入生歓迎登山 泉ヶ岳 新入部員

自転車競技部

自転車競技と企業の関係

自転車という機材を使って行う自転車競技は、その機材を各種目や各個人の体形に合わせる必要があり、競技中の事故等の緊急の代車としてでもない限り、他人の機材を使ったり同じ物を使い回したりということのない競技です。そういったことで競技者にとっては大変に経済的負担の大きい競技でもあります。

我が自転車競技部では、2008年より、自転車をアメリカのフジ社（以前は、日本企業）・ヘルメットをイタリアのラス社・競技用ユニホームをイタリアのパレンティーニ社・ホイールを日本の近藤製作所、競技用シューズをスイスのリントマン社より特別価格での提供を受け、また、全国遠征の多い我が部では、各都道府県の自転車販売店との繋がりも大事にすることなどで、高品質な機材を他大学競技部よりも負担を少なく購入する事が出来るようにしています。

部員や家族の経済的負担を他大学よりも少なくすることで全国から学生を集めやすく、また、より良い

機材で大会に臨み、より良い成績を収め、東北学院大学の名前を全国に知らしめようと努力しています。

2010年の新潟国体では、本大学の桜井正孝選手が、フジ社のトラック専用の2011年販売予定のプロトタイプ試作最終品で2種目出場（ケイリン・チームスプリント）

ケイリンでは予選・準決勝・決勝と一位通過の完全優勝、チームスプリントでは予選大会新記録で一位通過、そして、決勝では予選タイムを上回り大会記録更新で優勝する事が出来ました。桜井正孝選手自体も全日本クラスの選手ですが、その力を余す事無く使える機材があったからと本人も話しておりました。

それに続けと、2012年鹿児島インカレでは、大田口凌が激戦のロードレースを4位でゴールし、太田勝也も22位で完走と善戦しました。

そんな影響を受けた後輩たちも力を思う存分に発揮し、2015シーズンは、全日本学生ロードランキング10位以内に2名の選手（猿田2年目、伊藤1年目）が名を連ねています。300人ほどが参戦しているシリーズ戦において他の選手も健闘しています。企業の名前が表に出る事は有りませんが、商品開発のアイデア等が採用され商品として市場に出る事で、選手もより多くの人との関わりを感じながら社会に出るまでに色々な経験を積んで行くと思います。

今年は長野県松本でインカレが開催されますが、桜井・太田・大田口の後輩選手が、OBや部員の家族、また、応援してくれる企業の方々へ吉報を届ける事が出来るものと確信しています。

東北学院大学体育会自転車競技部
 機材担当コーチ 金子 哲

今春3月卒業生の就職先

- 戸田 拓哉
 教養学部言語文化学科卒業
 (埼玉県栄北高校出)
 勤務先 株式会社大塚家具 新宿ショールーム
- 大田口 凌
 経済学部共生社会経済学科 卒業
 (宮城県古川工業高校出)
 勤務先 株式会社マーキュリー 東京本社

OB会の近況など

- 平成27年6月20日
 OB会定期総会、懇親会 八乙女 力寿司
 他、現役大会遠征サポート 随時

現役部員について

(1) 今年度の目標

- ・インカレ総合 入賞
- ・日本学生自転車競技連盟
チームロードランキング2015 6位以内
個人ロードランキング2015 3位以内
個人ロードレース・カップ・シリーズ
ランキング2015 3位以内

(2) 新入部員紹介

鈴木 隼輔

経済学部経済学科 岩手県紫波総合高出
短距離

伊藤 大地

法学部法律学科 岩手県紫波総合高出
中・長距離

久保田冬吾

経営学部経営学科 宮城県仙台商業高出
中・長距離

(3) 今年期待の選手

猿田 匠

法学部法律学科2年 埼玉県栄北高出
現在、ロードランキング2015 11位
ロードレース・カップ・シリーズランキング2015 6位
最終ランキング3位内をねらえる力が十分にある。東北学院大学体育会自転車競技部OB会
OB会事務局 伊里山 豊

今春3月卒業生(新会員)の主な就職先

- ・仙台銀行・(株)銭高組・福島県警・小野建(株)
- ・アドックインターナショナル(株)・東開工業(株)
- ・ワールドカンパニー(株)

OB会の近況など(昨年10月から現在まで)

(1) 各事業

- ・南六会報(OB会報)発行(第36号)
(平成26年11月1日)
- ・宮城県警南六会総会
(平成27年1月31日 末広寿司)
- ・第61回全日本基督教関係柔道優勝大会実行委員会
(平成27年2月25日 ホテル白萩)
- ・卒業生送別会(平成27年2月25日 ホテル白萩)
- ・南六会役員会
(平成27年5月14日 TGサテライトステーション)
- ・南六会報36号編集委員会
(平成27年6月8日 TGサテライトステーション)
- ・南六会総会(平成27年6月11日 ホテル白萩)
- ・東北学院大学柔道部後援会総会
(平成27年6月11日 ホテル白萩)
- ・オール学院柔道交流会(新歓含む)
(平成27年6月11日 ホテル白萩)
- ・南六会報37号編集委員会
(平成27年7月13日 TGサテライトステーション)
- ・南六会報37号編集委員会
(平成27年9月7日 TGサテライトステーション)
- ・東北学生体重別団体優勝大会優勝祝賀会
(平成27年9月9日 麦羊亭)
- ・南六会報(OB会報)発行(第37号)
(平成26年10月1日)

(2) 活躍のOB

佐々木俊文(昭和45年法卒)

光明理化学工業(株)代表取締役就任
(平成27年10月)

(3) 慶弔関係

元OB会長(S53.4~S62.3)

高橋雄三郎氏(昭和34年文経卒)
平成27年2月21日逝去

現役部員について

(1) 今年度の目標

- ・東北学生柔道優勝大会(5月)の連覇
- ・全日本基督教関係柔道優勝大会(5月)の優勝
(※17年ぶりの優勝)
- ・東北学生柔道体重別団体優勝大会の優勝
(※6年ぶりの優勝)
- ・全日本学生体重別団体優勝大会(10月尼崎)の上位進出

(2) 新入部員の紹介

佐藤銀河(柴田) 66kg級

矢口祐輔(東北学院) 81kg級

(3) 今年期待の選手

4年 鈴木彰人(仙台育英)

主将として部を牽引。73kg級での活躍にも期待。

3年 森本誠也(山形工業)

率先垂範でよく稽古する。81kg級で東北の初タイトルを。

2年 川崎滉喜(東海第四)

昨年(81kg)、今年(90kg)と東北の連続タイトルを。

荒諒太(田村)

これからの東北学院大の躍進には欠かせない。

千葉健太(仙台育英)

よく稽古をする。今年の国体宮城県代表。

猪又鴻紀(盛岡中央)

スポーツ推薦ではないが稽古を重ねて国体岩手県代表に。

櫻井康詞(仙台育英)

工学部在籍ながら土樋道場で稽古。レギュラー確保か。

1年 佐藤銀河(柴田)

長身ながら担ぎ技もあり全国区の選手へ大きな期待。

矢口祐輔(東北学院)

学院高出身のエースとして期待、伸びしろは大きい。



全日本キリスト教関係大学柔道優勝大会優勝(5月)



東北学生柔道体重別団体優勝大会優勝(8月)

準硬式野球部

新会員の主な就職先

- ・仙台銘板・宮城県信用保証協会
- ・ヤナセ東北・第一生命・デンソーセールス
- ・仙台市消防局・東邦銀行
- ・ワイズテーブルコーポレーション
- ・青森県中学校講師

OB会の近況(昨年10月から現在まで)

(1) 各事業

- ・少年野球教室開催共催
10月27日 学院大学笠神グラウンド
- ・OB会総会
11月29日 パレス平安
- ・春合宿援助
3月22日 学院大学笠神グラウンド
- ・春季リーグ戦応援ツアー
5月2日 利府中央公園野球場
- ・親睦ゴルフ
7月19日 仙台カントリークラブ
- ・ビアパーティー
8月1日 森のパーク
- ・親睦野球
8月2日 学院大学笠神グラウンド

(2) 活躍のOB

第69回河北新報旗争奪

県下職場対抗軟式野球大会 優勝

仙台銀行野球部

監督：星 健太郎(平成17年卒)

選手：佐藤 俊介(平成19年卒)

工藤 義広(平成20年卒)

(3) 慶弔関係

鈴木 和夫 平成27年1月14日逝去

(昭和32年卒：初代OB会幹事長)

現役部員について

(1) 今年度の目標

- ・東北地区大学準硬式野球
春季一部リーグ戦優勝 結果：第3位
- ・東北地区大学準硬式野球
秋季一部リーグ戦優勝
- ・関口杯第11回東北地区大学
準硬式野球トーナメント大会優勝

(2) 新入部員の紹介

- ・関 航輔：柴田高校：投手

- ・武山 晴大：仙台育英学園高校：投手
- ・高橋 浩輝：仙台育英学園高校：内野手
- ・小野山 洸人：塩釜高校：内野手
- ・菊池 将太：能代工業高校：捕手
- ・大越 佑太：秋田南高校：内野手
- ・久保田航亮：花巻東高校：内野手
- ・景山 康平：秋田中央高校：内野手
- ・岩渕新之助：花巻東高校：外野手
- ・大松澤晃聖：多賀城高校：外野手

(3) 今年期待の選手

- ・木村優作（2年：東北高校出身）内野手
昨年秋に東北地区の選抜選手として全国選抜大会に出場。春季リーグ戦全試合4番を任せ、二打席連続ホームランを放つなどチームを牽引した。春季リーグ戦でベストナイン（一塁手）にも選出されており更なる活躍を期待している。

東北学院大学体育会準硬式野球部OB会
(OB会幹事) 荒井 晶

水泳部

TGスポーツOB連合会・「躍動」第7号の発行、誠におめでとうございます。

我々体育会水泳部は昭和2年の創部以来80年以上の歴史の中で、数多くの選手・指導者を輩出して参りました。最近では6月に行われた北部学生選手権で、男子総合8連覇、女子は4年ぶり総合優勝、同じく東北地区大学体育大会（旧・東北地区大学総体）では、男子総合7連覇、女子が5年ぶりの総合優勝をしました（なお東北地区大学体育大会は2011震災年は開催見送り）。また本学を卒業して指導者となったOB達が育てた選手達が全国大会で優勝、あるいは入賞をする活躍も多数あり、水泳界の発展に貢献しております。

今現在では泉キャンパスに立派な50mプールがありますが、それ以前は当時工学部にあったプールを、更にそれ以前は県内の高校や大学、自衛隊のプールを借用して練習しておりました。また昨今は冬場でも変わらずに水中トレーニングをするのが当たり前前の時代ですので、現在も現役学生は、年間通してのトレーニングのため泉区にあるセントラルフィットネスクラブ泉のプールを早朝に借用して練習して

おり、昔も今も「ジブシー」なトレーニング環境には変わりがありません。

優秀な生徒・学生が関東地方の大学へ流出が増える中、何とか一矢報いたいと思い、日々の練習を頑張っております。

今後は、オリンピックや世界水泳での日本選手の活躍で、水泳競技に注目が集まりつつある中で、本学水泳部も時代の波に乗れるよう、努力していきたいと思えます。そして「記録」だけにとらわれるのではなく、「体育会」としての豊かな人間形成にもつながっていただければと思っております。

最後に東北学院大学TGスポーツOB連合会が、今後ますます発展していくことを望みます。

東北学院大学体育会水泳部

ス キューバダイビング部

今春3月卒業生の主な就職先

・みずほ証券(株)・ホシザキ電気(株)・(株)ユアテック 他

現役部員について

(1) 今年度の目標

事故のない部活動

関東学生連盟フリッパー大会での上位入賞

部員全員のダイビングスキルアップ

ボランティア等で社会に貢献する

(2) 新入部員の紹介

齋藤 雄太 他9名

(3) 今年期待の選手

3年 二瓶 俊基

(関東大会のフリッパー種目で新記録1位。来年度も好記録が期待される)

2年 高橋 真帆

(関東大会でメドレーリレー3位に貢献。来年度も好成績が期待される)

その他

平成27年度は9名の新入部員を加えて総勢45名となり、部として更なる活躍が期待される。

今年年間スケジュールは4月体験ダイビング、5～6月新入部員学科・プール講習、小竹浜清掃、7月海洋合宿（山形県鶴岡市）、8月海洋トレーニング（宮城県女川町）、夏合宿（沖縄）、9月東北学生フリッパー競技選手権大会（TGU杯）、10月関東学生潜水連盟フリッパー競技大会、12月クリスマ

スダイブ、2月海外での春合宿となっている。

9月に行われるTGU杯は2007年に当部が企画し、当初は東北大学他、東北地方の大学と競技を行い順位を競っていた。現在も恒例行事として行われ、近年は関東地方の大学も参加する等、規模を拡大していった。また、大会翌日には参加大学と海底清掃ボランティア活動も行われるようになり、親睦を深め合いながら社会貢献する大変有意義な活動となっている。この様に学生が主体となり企画立案し、活動を行っていくことは、貴重な経験であり、今後も上記活動のように、発案計画すること、継続すること、より良く進化させることを続けていってほしいと願う。



東北学院大学スキューバダイビング部OB会
コーチ 星 直樹

軟式野球部

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

- ・仙台銀行・トヨタ自動車・ツンコール

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

- (1) 各事業
 - ・OB会総会

現役部員について

- (1) 今年度の目標
 - ・全日本大学軟式野球選手権出場
 - ・東日本大学軟式野球選手権出場
 - (2) 新入部員の紹介
 - ・橋本 秀悟（仙台育英 投手）
 - ・宮田 淳平（東北高大 内野手）
 - (3) 今年期待の選手
 - ・後藤 直睦（3年 全日本代表候補）
- 軟式野球部OB会 監督 鈴木 勝博

ハンドボール部

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

- ・日本信販
- ・杜の都信用金庫

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

- ・OB会報「錬磨」第20号発行
- ・第6回宮城県ハンドボールマスターズ選手権（仙台市体育館）優勝
- ・第7回宮城県ハンドボールマスターズ選手権（仙台市体育館）準優勝
- ・第12回 T Gジュニアカップ（2月14日・15日～泉キャンパス体育館）
 - 優勝 富谷町立成田中学校
 - 準優勝 仙台市立柳生中学校
 - 第3位 仙台市立東仙台中学校
- ベストセブン
 - GP 佐藤 凌（五橋中）
 - CP 亀井 遼平（成田中）
 - CP 首藤 大地（成田中）
 - CP 小野 恭輔（成田中）
 - CP 千葉 隆勢（柳生中）
 - CP 古田 壘（柳生中）
 - CP 小原 隼人（東仙台中）

現役部員について

- (1) 今年度の目標
 - 東北学生ハンドボールリーグ1部昇格
- (2) 新入部員の紹介
 - ・下道 将太（盛岡南：ポスト）
 - ・丹治 修平（福島西：トップ）
 - ・藤原 大輝（花巻南：サイド）
 - ・鈴木 和寿（聖光学院：サイド）
 - ・谷津あかね（桜の聖母学院：マネージャー）

東北学院大学ハンドボール部OB会
監督 阿部 修

フエンスング部

新入部員の紹介

①生年月日 ②出身高等学校 ③身長・体重 ④スタイル（右・左） ⑤得意種目 ⑥大学4年間で、学業と部活との両立から何を学び取り、卒業後どう社会で生かしていくか



佐藤 伸明（さとう のぶあき）

経済学部 経済学科

- ①1996.12.17生 18才
- ②仙台高校（宮城県 仙台市）
- ③160cm 63kg
- ④右利き
- ⑤サーブル
- ⑥学業と、部活の両立をしつかりこなすことにより、2つ以上の仕事を一度にこなせるスキルを身に着け社会で生かしたい



石田 祐大（いしだ ゆうだい）

経営学部 経営学科

- ①1996.5.6生 19才
- ②仙台高校（宮城県 仙台市）
- ③167cm 59kg
- ④右利き
- ⑤サーブル
- ⑥学業と部活から、集中力や体力を身に着け目標を達成出来るようになりたい

現役部員数

4年目－2名・3年目－1名・2年目－4名・1年目－2名の計9名となった。

関東学生リーグ戦「フルーレ、サーブル」2部昇格を決める！！

平成27年6月14日（日）、青山学院大学・相模原キャンパスで行われた、関東学生リーグ戦「フルーレ、サーブル」の2部入替戦に臨んだ。対戦相手は何れも「学習院大学」。

本学は、日頃の練習成果と、チームワークを発揮し、見事2部昇格を果たした。

◎フルーレ（本学）45－14（学習院）

◎サーブル（本学）45－42（学習院）

平成20年度から、在校生は関東学生リーグ戦に参戦しているが、長距離移動等のハンディを抱えながら着実に成果を上げている。「2部内の強豪校（明治・立教等）に勝ち、更に上（1部）を目指したい」と佐藤監督は、熱く語った。

青山定期戦に勝利！！

「第66回対青山学院大学定期戦」が、平成27年6月20日（土）本学土樋キャンパス体育館で開催された。

結果は、本学がフルーレとエペに勝利し、辛くも逃げ切った。

◎フルーレ（本学）45－33（青山）

●サーブル（本学）39－45（青山）

◎エペ（本学）45－33（青山）

当日、青山学院大学は栗原OB会長・佐藤監督が、部員26名を引率して来仙。本学は、佐藤OB会長（S45卒）、真田（S45卒）、芳賀（S46卒）、大友（S46卒）、工藤（S47卒）、沼田（S49卒）、菅井（H19卒）のOB各氏が応援観戦に訪れた。



開会式で挨拶する本学・佐藤OB会長



昨年の「創部60周年」を記念してOB会から寄贈された審判器（定期戦当日、全試合に使用された）



試合後の集合記念写真

平成27年度・つるぎ会 (OB/OG会) 第1回「役員会」開催

平成27年6月27日(土) 18時より、前役員(2名)と監督も参加した、平成27年度の第1回「役員会」が開催された。



役員会構成メンバー

前列右から

- ・佐藤 達 監督 (H5卒)
- ・沼田 秀穂 新副会長 (S49卒)
- ・佐藤 彰一 会長 (S45卒)
- ・濱田 弘之 副会長 (S61卒)

後列右から

- ・横田 光紀 新事務局 (S63卒)
- ・佐藤 利雄 会計監査 (S54卒)
- ・佐藤 寿行 会計監査 (S57卒)
- ・頼藤 俊夫 会計 (S49卒)

新役員

- ・OB会長 佐藤 彰一 (S45卒)
- ・理事 横田 光紀 (S63卒)
- 佐藤 達 (H5卒)
- ・連絡者 横田 光紀 (S63卒)

冒頭、佐藤彰一会長から昨年交代が承認された新旧役員4名への感謝と歓迎の言葉が述べられ、その後、今年度の活動方針の確認(OB連合会役員交代承認等)が行われた。



前役員

右から

- ・芳賀 俊行 前副会長 (S46卒)
- ・工藤 健二 前事務局 (S47卒)

東北学院大学フェンシング部OB会
つるぎ会 事務局 工藤 健二

ボクシング部

今春3月卒業生(新会員)の主な就職先

- ・五十嵐光司(法律) ※警察官志望で勉強中

OB会の近況など(昨年10月から現在まで)

(1) 各事業

- ・平成27年度OB総会
6月27日 東北学院サテライトステーション

(2) 慶長関係

- ・平成26年12月13日
OB会顧問(元部長)
押木由之氏 ご逝去
- ・平成27年3月26日
OB会名誉会長(昭和31年卒)
沼田忠氏 ご逝去

(3) その他、特記事項

- 平成27年6月27日付
- ・OB会名誉会長
大内 茂雄氏(昭和31年卒) 就任
 - ・OB会幹事
鈴木 敏雄氏(昭和43年卒) 就任

現役部員について

(1) 今年度の目標

- ・東北地区大学トーナメント大会
(春季・秋季年2回)での団体優勝、各階級優勝
- ・全日本選手権出場、国民体育大会出場選手の輩出
- ・北海学園、青山学院大定期戦勝利

(2) 新入部員の紹介

- ・高橋怜陽(経済) ・米澤臯王(共生)
- ・島村 魁(経済) ・今野 涼(法律)
- ・伊藤充希(情報) ・岡部匡希(法律)
- ・伊藤受真(共生) ・三浦純也(経済)
- ・小野寺真耶(経済) ※女子マネージャー

(3) 今年期待の選手

- ・小泉溪(法律2年) 全日本選手権ライト級出場に向け9月12日(土)13日(日)に開催される東北ブロック予選会に出場予定。

その他

ボクシング競技は、現在小中学生をはじめ女子の普及もあり、以前と比較し、ボクシング人口が全国的にも増えつつあります。

今後は女子部員の獲得にも力を入れ、東北地区大学初の女子チャンピオンの輩出にも力を入れて行きます。

東北学院大学体育会ボクシング部OB会
守山 典明

ヨット部

OB会及び現役学生の活動状況

「躍動」第7号の創刊おめでとうございます。

今年度のヨット部OB会の活動としましては、昨年と同様に、現役への支援を中心にした活動を行っております。

ちょうど1年前のこの時期に「躍動」第6号にてご報告いたしました「現役の活動する環境」は、その後、特に何も変わっておりません。

震災で被災した合宿所の再建も遅々として進まず、日々の練習で必ず必要なレスキュー船も他団体から借りたり、高校ヨット部にお世話になったりと自力での完結が難しい状況が続いております。

当ヨット部の最大のライバルである東北大学ヨット部が、すぐ隣の浜で圧倒的な財力のもと、3階建ての合宿所を新築させ、新艇を同時に6艇も購入するという現実を目の当たりにし、当ヨット部との環境の格差をヒシヒシと感じております。

そのような状況でも、とにかく「出来る範囲」での支援を現役達に対して行い、少しでも良い練習と良い成績を残せるようにOB会が一丸となることが重要であります。

その為には、我々OBだけでなく、学生課の皆様のご協力無しでは成し得ないことだと考えております。

今まで同様、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。

現役の活動状況ですが、今年度は、昨年度に引き続き「団体戦」である「東北インカレ」に出場致しました。

「東北インカレ」は「全日本インカレ」の地区予選であり、学生にとって最大級の大会です。

「全日本」への枠はたった「1枠」のみです。

大会は8月中旬に開催され、ライバルである東北大、新潟大と戦いました。

結果、東北大学に惜しくも負けて2位となりましたが、東北大は50名、新潟大は60名も部員がいる大御所相手に、たった7人の東北学院が激しい接戦を繰り上げました。

昨年は3位でしたが、今年は順位を1つ上げて2位です。

たった7人が、50人も部員がいる団体に勝つことが出来たのですから、その意義は大きいと思います。

それでも、東北大学に負けたことは事実。

まだまだ優勝をもぎ取るには、努力が必要ということです。

そのような中で、「団体戦」というチームでレースをすることや、「団体戦」としての「負けた悔しさ」を経験することが、現役にとって大きな財産になったと感じております。

この経験は、今後の部活動の励みになるはずですが、8月で「団体戦」は終わりましたが、「個人戦」はまだ終わっていません。

現役は「全日本470級選手権大会」への出場を決めており、本大会は11月に開催されます。

本大会までの残された時間を有効に使い、少しでも良い成績が残せるよう練習に励んでおります。

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

・仙台銀行・ホシザキ東北

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

各事業

・OB総会 5月22日 ハーネル仙台



現役部員について

- (1) 今年度の目標（競技成績や部全体の目標）
 東北ヨット選手権大会 団体 2位
 全日本470級選手権大会への出場枠獲得。
 （本大会：11月17-23日 鳥取県）
- (2) 新入部員の紹介
- ・木下 勇真 宮古商業高校
 - ・吉田 佳織 塩竈高校

体育会ヨット部OB会 木村 公英



ラグビー部

今春3月卒業生（新会員）の主な就職先

- ・岩手県警察・JR東日本東北総合サービス(株)
- ・(株)太平エンジニアリング・(株)山二

OB会の近況など（昨年10月から現在まで）

各事業

- ・平成27年度 総会 5月30日 ホテル白萩
- ・TGラガークラブ会長杯ゴルフコンペ
10月25日 仙台カントリー倶楽部

現役部員について

- (1) 今年度の目標
- ・東北リーグ12連覇
 - ・全国大学ラグビーフットボール大会での1勝
- (2) 新入部員の紹介
- ・安孫子智仁（あびこ ちひと）
 教養学部人間科学科
 宮城県仙台工業高等学校
 - ・石橋 尚宜（いしばし なおき）
 経営学部経営学科
 岩手県黒沢尻北高等学校
 - ・木口 拓（きぐち ひろし）
 教養学部人間科学科
 青森県弘前工業高等学校
 - ・今野 惇哉（このの じゅんや）
 教養学部地域構想学科
 福島県松韻学園福島
 - ・櫻井 尚也（さくらい なおや）
 経営学部経営学科
 宮城県利府高等学校
 - ・柴垣 新（しばがき あらた）
 経営学部経営学科
 宮城県古川工業高等学校
 - ・下條 将也（しもじょう まさや）
 経済学部経済学科
 宮城県利府高等学校
 - ・宮本 泰甫（みやもと たいすけ）
 経済学部共生社会経済学科
 宮城県東北学院高等学校
 - ・守屋 甲斐（もりや かい）
 経済学部経済学科
 宮城県気仙沼高等学校

- ・山本 秀友 (やまもと しゅうと)
法学部法律学科
青森県八戸西高等学校

その他

平成27年10月13日現在、東北地区大学ラグビーリーグ戦も残すところ今週末の最終戦のみとなりました。我が東北学院大学ラグビー部は、9月6日に行われたリーグ戦の初戦において進境著しい八戸学院大学(青森県)に敗れ、現在3勝1敗で東北大学と同じく暫定2位の状況となっております。八戸学院大学は4戦全勝で、暫定2位の本学と東北大学に勝利しており東北リーグの優勝を完全に手中に収めた状況となりました。

これまで、東北学院大学ラグビー部は、東北地区大学ラグビーリーグにおいて11年連覇を果たしてきました。常に部員数が35名前後という厳しい状況の中であって、この連覇はコーチングスタッフと現役選手の日頃の精進の成果だと感じています。

今回で東北での連続優勝記録は途切れましたが、次年度にこの雪辱を果たすべく、リーグ戦の順位確定後、東北リーグ1部2位から5位のチームによる「全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会東北地区予選」に出場する運びとなります。

つきましては、この厳しい状況にこそ多くのOBとその関係者で、東北学院大学ラグビー部の活動を熱く応援していきたいと存じますので、今後のスケジュールをお伝えします。引き続きご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

10/18(日) 13:50~

東北地区大学ラグビーリーグ最終戦 対東北大戦
於：東北学院大学泉キャンパスラグビー場

11/1(日) 12:00~

全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会
東北地区予選(準決勝)
於：宮城県サッカー場

11/15(日) 未定

全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会
東北地区予選(決勝)
於：宮城県サッカー場

1/2(土)・4(月)・6(水)

第66回全国地区対抗大学
ラグビーフットボール大会
於：パロマ瑞穂ラグビー場(愛知県名古屋市)

TGラガークラブ 山田 純

ワンダーフォーゲル部

今春3月卒業生(新会員)の主な就職先

- ・東日本旅客鉄道株式会社・株式会社ゲーマーズ

OB会の主な活動状況(昨年10月から現在まで)

- 10月16日 安達太良山 登山
- 10月25~26日 倉石ヒュッテ祭
- 1月2日 OB会新年会
- 4月11日 鹿狼山 登山
- 5月9~10日 現役新人歓迎会 泉ヶ岳登山
- 5月23日 倉石ヒュッテ春季設備点検
- 6月27日 山形神室 登山
- 7月25~26日 南会津 田代山 登山

現役部員について

部員数25名(男18名 女7名)

現役部員の主な活動状況

- 2月 雪上歩行訓練(泉ヶ岳)
- 3月 春合宿(開聞岳、瀬戸内、屋久島)
- 5月 一次訓練合宿(大東岳、南面白山)
- 6月 二次訓練合宿(船形山)
- 8月 夏合宿(北アルプス、南アルプス)

*当部は来年の11月に創部60周年を迎えます。

OB会では記念式典及び記念事業を検討中です。



泉ヶ岳における現役新人歓迎登山

東北学院大学ワンダーフォーゲル部 OB会
会長 河村 光保

平成27年度TGスポーツOB連合会 総会 議事録

1. 日時：平成27年1月30日（金）18：10～18：35

2. 場所：仙台サンプラザ

3. 出席：35団体

合気道部 アメリカンフットボール部 空手道部 弓道部 剣道部 硬式野球部 ゴルフ部
サイクリング部 サッカー部 山岳部 少林寺拳法部 自転車競技部 柔道部 準硬式野球部
スキー部 スキューバダイビング部 ソフトテニス部 卓球部 軟式野球部 ハンドボール部
バスケットボール部 バドミントン部 バレーボール部 フェンシング部 ボウリング部
ボート部 ボクシング部 ヨット部 ライフル射撃部 ラグビー部 陸上競技部 レスリング部
ワンダーフォーゲル部 応援団 体育会常任幹事会

欠席：4団体

自動車部 水泳部 スケート部 相撲部

4. 議事の経過及び結果

会則11条に基づき、仲嶋会長が議長となり議事に入った。

議事録署名人にラグビー部OBの熱海義一氏、レスリング部OBの早坂友行氏を選出した。

【報告事項】

以下の（1）から（7）について報告がなされた。

（1）第5回TG・チーム対抗ゴルフ大会の開催結果について

平成26年8月10日（日）杜の都ゴルフ倶楽部 66名参加

（2）会報「躍動」第6号の発行について

平成26年10月30日付で400部を発行

（3）創部記念事業の開催について

平成26年9月20日（土）ゴルフ部創部50周年記念祝賀会

（4）新OB会長について

山岳部 松倉 和義 氏 ⇒ 千田 光彦 氏（昭和36年文経卒）

ラグビー部 工藤 哲男 氏 ⇒ 菊地 祐一 氏（昭和53年経経卒）

（5）新理事について

アメリカンフットボール部 曾根 邦敏 氏 ⇒ 亀岡 幸康 氏（昭和57経商卒）

ラグビー部 志小田正一 氏 ⇒ 熱海 義一 氏（昭和59年経経卒）

（6）新加盟団体について

スケート部 OB会長 山内 浩 氏（昭和40年文経卒）

ボウリング部 OB会長 芳賀 正良 氏（昭和48年経商卒）

【審議事項】

- (1) 平成26年度事業報告について（資料1）

資料を基に事務局から説明、報告がなされた。

- (2) 平成26年度収支決算報告について（資料2）

資料を基に事務局から説明、報告がなされた。

収入1,672,419円 支出1,397,449円 繰越金274,970円

監査報告（資料3）

松本宏一監事（スキー部OB）から、1月16日に八島康治監事（準公式野球部OB）と会計監査を行った結果、収支決算書の記録について正確に記録していることを認めたとの監査報告がなされた。

- (3) 平成27年度事業計画案について（資料1）

資料を基に事務局から説明、報告がなされた。

- (4) 平成27年度収支予算案について（資料2）

資料を基に事務局から説明がなされた。

収入1,580,070円 支出1,346,000円 予備費234,070円

- (5) 平成27年度役員改選について（資料4）

仲嶋会長から辞意が表明され、以下の人事案が承認され、空席の常任理事1名については会長一任となった。

本間 良一 氏（サッカー部OB） 名誉会長 ⇒ 顧問

仲嶋 一雄 氏（ハンドボール部OB） 会長 ⇒ 相談役

高橋富士男 氏（柔道部OB） 副会長 ⇒ 会長

菊地 祐一 氏（ラグビー部OB） 副会長（新任）

高橋 公晴 氏（アメリカンフットボール部OB） 常任理事 ⇒ 副会長

- (6) 平成26年度勲功賞贈呈候補者案について（資料5）

第465号から第474号まで19名の表彰案について説明がなされた。

< (1) ~ (6) 承認 >

議長の仲嶋会長は、その他の議案が無いことを確認し、本総会の議事を終了し閉会を宣言した。

平成26年度 事業報告

<平成26年1月1日～平成26年12月31日>

年	月	日	曜日	事業名	場所等
26	1	17	金	常任理事会（第1回）	TGサテライトステーション
	1	24	金	理事会（第1回）	大学8号館会議室
	2	3	月	常任理事会（第2回）	TGサテライトステーション
	2	20	木	平成26年度TGスポーツOB連合会総会	仙台サンプラザ
				平成25年度勲功章授与式（第459号～第464号）	
	5	15	木	東北学院創立記念式典（128周年）	
	6	20	金	常任理事会（第3回）	大学8号館会議室
	7	23	水	企画広報委員会	カプリチオーザ
	8	10	日	第5回TG・チーム対抗ゴルフ大会	杜の都ゴルフ倶楽部
	9	20	土	ゴルフ部創部50周年記念祝賀会	江陽グランドホテル
	10	6	月	企画広報委員会	TGサテライトステーション
	10	17	金	第1回TG交流ゴルフ大会（東北学院同窓会主催事業）	仙台カントリー倶楽部
	10	30	木	会報「躍動」第6号発行	
	11	26	水	常任理事会（第4回）	TGサテライトステーション

平成27年度 事業計画

<平成27年1月1日～平成27年12月31日>

年	月	日	曜日	事業名	場所等
27	1	13	火	常任理事会（第1回）	TGサテライトステーション
	1	20	火	理事会（第1回）	大学8号館会議室
	1	30	金	平成27年度TGスポーツOB連合会総会	仙台サンプラザ
				平成26年度勲功章授与式（第465号～ ）	
	5	15	金	東北学院創立記念式典（129周年）	
	8	9	日	第6回TG・チーム対抗ゴルフ大会	杜の都ゴルフ倶楽部
	8			アメリカンフットボール部創部40周年記念事業	
	8			常任理事会（第2回）	
	9			理事会（第2回）	
	10	1	木	会報「躍動」第7号発行	
	10	23	金	第2回TG交流ゴルフ大会（東北学院同窓会主催事業）	仙台カントリー倶楽部

（※常任理事会、理事会、専門委員会は必要により随時開催する。）

平成26年度 収支決算書

<平成26年1月1日から平成26年12月31日>

<収入>

(円)

摘 要	26年度予算	26年度決算	増 減	備 考
繰越金	606,831	606,831	0	前年度からの繰越金
総会費	720,000	445,000	△ 275,000	5,000円×89名
年会費	225,000	350,000	125,000	10,000円×35団体
会報広告協賛費	200,000	207,500	7,500	会報「躍動」第5号.第6号
預金利息	100	88	△ 12	
雑収入	100,000	53,000	△ 47,000	ご祝儀等
預り金	0	10,000	10,000	
合 計	1,851,931	1,672,419	△ 179,512	

<支出>

摘 要	26年度予算	26年度決算	増 減	備 考
総会費	750,000	493,500	△ 256,500	
表彰費	180,000	162,225	△ 17,775	勲功章表彰経費（H25.26年分）
印刷費	522,000	547,440	25,440	会報「躍動」印刷費（H25.26年分）
事業費	80,000	0	△ 80,000	
通信費	20,000	5,000	△ 15,000	各事業案内等郵送料
会議費	30,000	10,330	△ 19,670	
事務費	0	8,000	8,000	
委託費	150,000	150,000	0	ホームページ更新料（H24.25.26年分）
慶弔費	50,000	10,000	△ 40,000	OB会祝賀会祝儀
雑費	200	954	754	振込手数料、その他
預り金	0	10,000	10,000	
小 計	1,782,200	1,397,449	△ 384,751	
繰越金	0	274,970	274,970	
予備費	69,731	0	△ 69,731	
合 計	1,851,931	1,672,419	△ 179,512	

TOHOKU GAKUIN UNIV.



平成27年度 収支予算書

<平成27年1月1日から平成27年12月31日>

<収入>

(円)

摘 要	26年度決算	27年度予算	増 減	備 考
繰越金	606,831	274,970	△ 331,861	前年度からの繰越金
総会費	455,000	585,000	130,000	5,000円×117名
年会費	340,000	390,000	50,000	10,000円×39団体
会報広告協賛費	207,500	130,000	△ 77,500	会報「躍動」第7号
預金利息	88	100	12	
雑収入	53,000	200,000	147,000	ご祝儀、オリジナルマフラータオル売上等
合 計	1,662,419	1,580,070	△ 82,349	

<支出>

摘 要	26年度決算	27年度予算	増 減	備 考
総会費	493,500	585,000	91,500	
表彰費	162,225	100,000	△ 62,225	勲功章表彰経費
印刷費	547,440	280,000	△ 267,440	会報「躍動」印刷費
事業費	0	250,000	250,000	オリジナルマフラータオル制作費等
通信費	5,000	10,000	5,000	各事業案内等郵送料
会議費	10,330	20,000	9,670	専門委員会等
事務費	8,000	20,000	12,000	
委託費	150,000	50,000	△ 100,000	ホームページ更新料
慶弔費	10,000	30,000	20,000	OB会祝賀会祝儀等
雑費	954	1,000	46	振込手数料、その他
小 計	1,387,449	1,346,000	△ 41,449	
繰越金	274,970	0	△ 274,970	
予備費	0	234,070	234,070	
合 計	1,662,419	1,580,070	△ 82,349	

平成26年度 (2014) T GスポーツOB連合会勲功章表彰

No.	表彰No	表彰者 (団体)	所 属	学部・学年・卒年	表 彰 理 由
1	465	木名瀬敏正	体育会常任幹事 会OB・OG会	昭和29年文経卒	本学体育会の設立に苦心努力され、初代幹事長として3期にわたり各部の向上と団結に尽力された。また、青山学院大学体育会常任幹事会設立にも尽力され、本学体育会の発展に多大な貢献をなされた功績誠に顕著である
2	466	仙台艇友会 鈴木 和雄 鈴木 俊 千田 宏 成沢 礼義 伊東 俊一 杉船 敏彦	ボート部OB会	昭和45年経卒 (全員)	仙台艇友会・一発会として出場 第7回全日本マスターズボート選手権大会 ナックルフォア (65~69歳の部) 優勝 (2014.5 群馬県)
3	467	石ヶ守 遼	バスケット ボール部	法学部2年	佛光盃国際招待バスケットボール大会へ日本代表として出場。得点王 (2014.7 台湾・高雄市)
4	468	大谷 豪	バスケット ボール部	経済学部4年	佛光盃国際招待バスケットボール大会へ日本代表として出場。アシスト王 (2014.7 台湾・高雄市)
5	469	池田 皓 阿部 義男 金矢 泰弘	ヨット部OB会	昭和43年工卒 昭和43年経卒 昭和45年工卒	第24回全日本A級ディンギー選手権 A級FRPクラス優勝 (2014.7 宮城県)
6	470	飯山 雄介	弓道部OB会	平成16年工卒	第2回世界弓道大会 団体優勝 (2014.7 フランス・パリ)
7	471	遠藤明日香	ボウリング部	経済学部3年	第47回全日本新人ボウリング選手権大会 成年の部女子優勝 (2014.10 山形県)
8	472	成田 樹 千葉 周平	少林寺拳法部	経済学部3年 法学部3年	第48回少林寺拳法全日本学生大会 男子二段以上の部最優秀賞 (第1位)・内閣総理大臣賞 (2014.11 東京都)
9	473	瓜生 瞳 百井 香穂	少林寺拳法部	法学部3年 教養学部1年	第48回少林寺拳法全日本学生大会 女子初段の部第3位 (2014.11 東京都)
10	474	鈴木 健太	剣道部	法学部1年	第9回全日本学生剣道オープン大会 参段以上の部第3位 (2014.12 長野県)

TGスポーツOB連合会 会則

(名称・組織)

第1条 本会は、TGスポーツOB連合会と称し、東北学院大学体育会各部OB会、並びに応援団OB会、体育会常任幹事会OB・OG会を以って組織する。

(目的)

第2条 本会は東北学院スポーツの振興と発展のため、物心両面の援助を図るとともに、会員相互の融和と団結を図り母校の隆盛に寄与することを以って目的とする。

(事務局)

第3条 本会の事務局を東北学院大学内に置く。

(事業)

第4条 本会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行なう。

1. 優秀団体、優秀選手の表彰
2. 指導者講習会
3. 体育会所属学生への指導、援助
4. 会員名簿の管理
5. 交流会
6. 会報の発行
7. その他、本会の運営に必要な事業

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 副会長 3名
3. 理事長 1名
4. 常任理事 15名
5. 理事 加盟各団体より2名、並びに会長委嘱の者若干名
6. 事務局長 1名
7. 監事 2名
8. 顧問 若干名
9. 名誉会長、相談役、参与を置くことができる。

(選任)

第6条 役員を選任は次による。

1. 会長並びに理事長は理事会において推薦され総会で承認を得る。
2. 副会長は会長が指名する。
3. 理事は加盟各団体から選出された者と会長委嘱の者とし、理事会を構成する。理事会は理事長、常任理事をそれぞれ推薦、選出し、総会の承認を得る。
4. 事務局長は理事会において選出する。
5. 監事は総会において会員の中から選出する。
6. 顧問は加盟各団体から推薦された者、及び本会の発展に特に功労があった者を会長が委嘱する。
7. 名誉会長、相談役、及び参与は会長が委嘱し、総会で承認を得る。

(役員の仕事)

- 第7条
1. 会長は本会を代表し、会務を総理する。
 2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はこれを代行する。
 3. 理事長は事業の実務の執行を指示し管理する。
 4. 常任理事、及び理事は具体的な実務の執行を行なう。
 5. 事務局長は本会の円滑な運営のため事務全般を担当する。
 6. 監事は定時総会において監査の結果を報告する。
 7. 顧問は重要事項につき会長の諮問に応じる。

(任期)

第8条 役員の任期は2ケ年とする。但し再任を妨げない。

(会議)

第9条 本会に次の会を置く。

1. 総会
2. 常任理事会
3. 理事会
4. 専門委員会

第10条 総会は年一回開催し、会長がこれを招集し議長となる。臨時総会は必要ある時に、会長がこれを招集する。

第11条 総会は本会の最高の意思決定事項とし、次の事項を決議する。

1. 事業報告及び収支決算
2. 事業計画及び収支予算
3. その他重要な事項

第12条 常任理事会、理事会及び専門委員会は理事長が必要に応じて召集する。

第13条 総会、常任理事会、理事会の議事は、出席者の過半数を以って決定し、可否同数の場合は会長の決するところによる。

(会計)

第14条 本会の会費は、加盟各団体より年会費を徴収する。その他、助成金、寄付金を以って会の運営費に充てる。

第15条 本会の会計については、事務局で管理する。

第16条 本会の事業、会計年度は1月1日に始まり同年12月31日に終わるものとする。

付 則

1. 会則の改正

本会則は昭和48年(1973)11月22日から施行する(会名称は春秋会)

平成2年(1990)2月6日、会則の一部改正(総会)

平成6年(1994)10月28日、会則一部改正(臨時総会)

会名称変更。「春秋会」から「T GスポーツOB連合会」に変更。

平成14年(2002)2月12日、会則の一部改正(総会)

副会長枠数、役員選任方法の一部改正

平成18年(2006)2月16日、会則の一部改正(総会)

幹事名称を理事名称に変更。専門委員会の設置、会計年度の変更。

平成19年(2007)2月15日、会則の一部改正(総会)

終身会費の廃止

平成20年(2008)2月14日、会則の一部改正(総会)

第2条、スポーツ推薦等と、の文言を削除

平成23年(2011)2月18日、会則の一部改正(総会)

第1条 体育会常任幹事会OB・OGを加えた。

第4条 会報の発行を加えた。

第6条、第7条 「各部」を「加盟各団体」に変更。

第15条「体育会各部OB会、並びに応援団OB会」を「加盟各団体」に変更。

平成25年(2013)2月6日、会則の一部改正(総会)

第1条 個人会員から団体に改正

第6条 会員の区分を削除

2. 年会費は別に定める。

3. 表彰規定は別に定める。

4. 専門委員会規定は別に定める。

5. 慶弔規程は別に定める。

T GスポーツOB連合会 役員

＜平成27年1月1日～平成28年12月31日＞

顧問	松本 宣郎	東北学院理事長・大学長
	本間 良一	TGスポーツOB連合会元会長（S33文経 サッカー部）
相談役	佐々木俊三	学長特別補佐
	石塚 秀樹	学生部長
	菊地 雄介	体育会長
	仲嶋 一雄	TGスポーツOB連合会前会長（S41文経 ハンドボール部）
参 与	加盟団体各OB会長	

役 職	氏 名	卒年・学科	所 属 部	備 考
会 長	高橋富士男	S45法法	柔道部	柔道部師範
副 会 長 (3名)	佐藤 順	S45経商	サッカー部	サッカー部OB会長
	菊地 祐一	S53経経	ラグビー部	ラグビー部OB会長
	高橋 公晴	S56経経	アメリカンフットボール部	アメリカンフットボール部OB会長
理 事 長	大友 富雄	S55経経	ゴルフ部	ゴルフ部監督
常 任 理 事 (15名)	藤井 治夫	S45経商	ワンダーフォーゲル部	ワンダーフォーゲル部OB会幹事
	鈴木 和雄	S45経経	ボート部	ボート部OB会長
	菊地 正	S46経経	バドミントン部	バドミントン部前監督
	武田三子雄	S47経経	剣道部	剣道部副部長
	中野 信朗	S50経経	スキー部	スキー部副部長
	伏見 善成	S50経商	準硬式野球部	準硬式野球部監督
	千葉 幹雄	S53経経	自転車競技部	自転車競技部OB会副会長
	伊藤 昌俊	S53経経	硬式野球部	硬式野球部OB会幹事長
	山田幸太郎	S57経経	ヨット部	ヨット部コーチ
	下山 正人	S57経経	スキューバダイビング部	スキューバダイビング部OB会事務局長
	萩生恵治郎	S57経商	ゴルフ部	ゴルフ部OB会事務局長
	増田 孝夫	S63文史	卓球部	卓球部前監督
	洞口 祐一	H1法法	空手道部	空手道部OB会幹事長
	平山 典明	H2経経	ボクシング部	ボクシング部OB会事務局長
山田 純	H6経商	ラグビー部	ラグビー部副部長(事務局兼務)	
理 事	各団体から2名			
監 事	八島 康治	S52経経	準硬式野球部	
	松本 宏一	S56経経	スキー部	
事務局長	曾根 邦敏	S62文英	アメリカンフットボール部	アメリカンフットボール部副部長
事務局	石田 伸彦	H6教人	水泳部	水泳部副部長
	阿部 文智	H9経経	柔道部	柔道部監督

＜事務局＞ 980-8511青葉区土樋1-3-1 東北学院大学学生課内 TEL022-264-6474（曾根・阿部）

平成27年度 T GスポーツOB連合会 各団体役員名簿

	団体名	OB会長	理 事 (各団体2名)		連絡者	常任理事	
1	合気道部	根本 仁志	高橋 正博	岡 正記	高橋 正博		
2	アメリカンフットボール部	高橋 公晴	高橋 公晴	亀岡 幸康	佐藤浩一郎		
3	空手道部	鈴木 成久	高橋 光夫	洞口 祐一	高橋 光夫	企	洞口 祐一
4	弓道部	熊谷 聖	熊谷 聖	平間 真	熊谷 聖		
5	剣道部	斎藤東志男	武田三子雄	熊谷 求己	熊谷 求己	財	武田三子雄
6	硬式野球部	荒浪 秀男	佐山 和男	伊藤 昌俊	伊藤 昌俊	総	伊藤 昌俊
7	ゴルフ部	小田桐和久	大友 富雄	萩生恵治郎	萩生恵治郎	企	萩生恵治郎
8	サイクリング部	戸田 裕二	佐藤 明	相澤 秀樹	相澤 秀樹		
9	サッカー部	佐藤 順	武田 均	若生 清隆	武田 均		
10	山岳部	千田 光彦	高橋 伸彦	佐藤 浩輔	松倉 和義		
11	少林寺拳法部	阿部二三男	櫻井和兵衛	二階堂 哲	門脇 邦知		
12	自転車競技部	小野目博昭	小野目博昭	千葉 幹雄	伊里山 豊	財	千葉 幹雄
13	自動車部	田川 順一	佐藤 正	石井 幸雄	石井 幸雄		
14	柔道部	遠藤 浩	佐藤 勇三	阿部 文智	佐藤 勇三		
15	準硬式野球部	山本 剛	伏見 善成	荒井 晶	荒井 晶	総	伏見 善成
16	水泳部	桐ヶ窪多門	石田 伸彦	井手上 喬	石田 伸彦		
17	スキー部	木村 雅之	中野 信朗	松本 宏一	松本 宏一	総	中野 信朗
18	スキューバダイビング部	武田 幸雄	千葉 伸	下山 正人	下山 正人	企	下山 正人
19	スケート部	山内 浩	大澤 隆夫	早坂 利夫	大澤 隆夫		
20	相撲部	菊地 正博	大泉 貞二	嶺岸 新平	早坂 佳之		
21	ソフトテニス部	須藤 博	渋谷 光保	伊藤 恵一	伊藤 恵一		
22	卓球部	今野 智雄	増田 孝夫	村松 範明	増田 孝夫	総	増田 孝夫
23	軟式野球部	菅野 昭彦	福田 克俊	鈴木 勝博	鈴木 勝博		
24	ハンドボール部	仲嶋 一雄	阿部 修	大場 敏郎	仲嶋 一雄		
25	バスケットボール部	菊池 哲	石山 仁	帆足 直治	石山 仁		
26	バドミントン部	浜畑 莞爾	菊地 正	志村 理智	志村 理智	総	菊地 正
27	バレーボール部	菅野 健	高橋 純夫	山内 茂夫	山内 茂夫		
28	フェンシング部	佐藤 彰一	工藤 健二	頼藤 俊夫	工藤 健二		
29	ボウリング部	芳賀 正良	館崎 智信	渡邊 雅司	渡邊 雅司		
30	ボート部	鈴木 和雄	成沢 礼義	佐々木寿徳	佐々木寿徳	財	鈴木 和雄
31	ボクシング部	小野 潔	児玉 健	平山 典明	平山 典明	企	平山 典明
32	ヨット部	松澤 泰通	大久保寿人	山田幸太郎	木村 公英	企	山田幸太郎
33	ライフル射撃部	三文字一郎	粟野 眞	佐久間栄造	三浦 朋徳		
34	ラグビー部	菊地 祐一	熱海 義一	末永 隆逸	山田 純	財	山田 純
35	陸上競技部	金ヶ崎伸也	鈴木 浩	金ヶ崎伸也	金ヶ崎伸也		
36	レスリング部	菅野 紀夫	佐々木幸蔵	早坂 友行	早坂 友行		
37	ワンダーフォーゲル部	河村 光保	藤井 治夫	曳地 孝志	河村 光保	財	藤井 治夫
38	応援団	山城 正温	高橋 嘉男	本間 裕治	大曾根 学		
39	体育会常任幹事会	坪子 正博	坪子 正博	須田 充彦	坪子 正博		

第6回TG・チーム対抗ゴルフ大会 結果

8月9日（日）に杜の都ゴルフ倶楽部において、TGスポーツOB連合会主催第6回TG・チーム対抗ゴルフ大会が開催されました。参加者は、星宮望前東北学院長はじめ学校関係者、各OB会から36チーム72名の参加で行われました。スタートは涼しく曇りのち雨でしたが、午後からは猛暑になり厳しい状況でのプレーとなりました。

チーム対抗戦の結果は、

- 優勝 レスリング部OB会（後藤英俊・佐藤千明）
- 準優勝 ゴルフ部OB会Bチーム（大友富雄・小田桐和久）
- 3位 硬式野球部OB会（三田順一・佐藤環）

個人の部の表彰は有りませんでしたが、バスグロは橋本直行さん74（36/38）でした。

表彰式ではサッカー部OBの武田先輩の司会で、星宮望前東北学院長とTGスポーツOB連合会の高橋富士男会長から挨拶を頂き、各OBに親睦を深めて頂きました。

参加賞として、TGスポーツOB連合会オリジナルタオルとボールペンが全員に配られ、かなりの評価を頂きました。また、多くの方々から協賛いただき感謝申し上げます。

チーム対抗成績

1位	レスリング	佐藤 千明・後藤 英俊
2位	ゴルフB	大友 富雄・小田桐和久
3位	硬式野球	三田 順一・佐藤 環
4位	アメフト後援B	鈴木 和博・橋本 直行
5位	ゴルフD	高橋 知嗣・早坂 和大
6位	ゴルフE	菊地 伸志・蛭名 稔
7位	同窓会A	星宮 望・小原 優
8位	山岳B	佐藤 浩輔・渡辺 道夫
9位	ワンダーフォーゲル	藤井 治夫・石川 弘
10位	ボクシングB	折笠 秀一・辻崎 嘉伸

個人成績

1位	佐藤 千明	レスリング
2位	大友 義昭	サッカーC
3位	千田 光彦	山岳A
4位	大友 富雄	ゴルフB
5位	鈴木 和博	アメフト後援B
6位	高橋 知嗣	ゴルフD
7位	三田 順一	硬式野球部
8位	佐藤 環	硬式野球部
9位	佐藤 克徳	スキーB
10位	藤井 治夫	ワンダーフォーゲル



TGスポーツOB連合会 オリジナルグッズのご紹介

TGスポーツOB連合会ではオリジナルキャップとマフラータオルを販売しております。

お問い合わせは学生課 曾根まで (022-264-6472)



各部のキャラクターを作りますか

いま数部でオリジナルのキャラクターを作成しTシャツ等にプリントして活用しております。

宮城の県獣であります「鹿」をキャラクターとしておりますが、ご希望の部（団体）がありましたらお申し出ください。

デザインは熊谷清デザイン事務所をお願いしていますが、肝心のデザイン料は3万円以内とし、交渉にも応じるとのことでありました。現役部員、OBにとっての「わが部のキャラクター」としていかがでしょうか。



柔道部



スキー部



TGスポーツOB連合会
<http://www.tgaa.jp/>